

# ハタラク



Hataraku Katachi

# カタチ



Vol.4



# はじめに

皆さんこんにちは。ハタラクカタチです！

この冊子をお手に取っていただきありがとうございます。

私達は、庄内において若者にとって魅力のある企業を若者目線で発信するために

「ハタラクカタチ」を結成し、令和元年から活動しています。

ハタラクカタチというチーム名には、「一人ひとりの働き方」と「○や△など様々なカタチ」が

掛けられており、そこで働く人々の仕事のやりがいや、目的が、

一人として同じ形は存在しないだろうという思いを込めています。

この冊子を作るにあたって、コロナ禍で社会的にも大変な中、数多くの方々にご協力を賜りました。

取材では、様々な業種の方からお話を聞くことができ、たくさんのことを学ばせていただきました。

また、今年度も庄内地区商工会広域連携協議会による「庄内地域企業見学バスツアー」に参加させていただき、さらに見聞を広げる機会になりました。

協力いただいた皆様の思いが伝わるように今年もメンバー一丸となり、

試行錯誤を繰り返しながら、冊子作成にあたりました。

協力してくださった企業関係者の皆様に改めて感謝申し上げます。

この冊子を読んで、これから社会に出て頑張ろうと考えている若者や学生の皆さんに  
庄内の企業の魅力や働いている方々の思いが伝われば幸いです。



東北公益文科大学  
ハタラクカタチプロジェクトリーダー



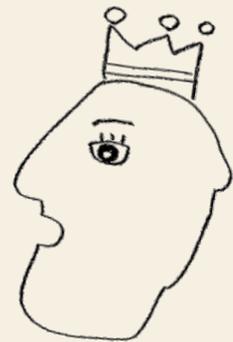
3年  
小林龍永

# Contents

- 02 → 株式会社 平田牧場
- 04 → 株式会社 荘内銀行
- 06 → 社会福祉法人恵泉会  
小規模特別養護老人ホームともえ
- 08 → クリーンサービス 株式会社
- 10 → 株式会社 出羽自動車教習所
- 12 → 株式会社 コミュニティ新聞社
- 14 → まるい食品 株式会社
- 16 → 株式会社 三洋

## 【庄内地域企業見学バスツアー】

- 18 → 遊佐町総合交流施設株式会社  
鳥海温泉 遊楽里
- 19 → 株式会社 メカニック
- 20 → 株式会社 安藤組
- 21 → 株式会社 ウエノ  
三川工場
- 22 → あとがき
- 24 → おすすめサイト一覧
- 25 → ハタラクカタチとは



# 01

## 株式会社

# 平田牧場



#集合写真



### 会社概要

業種：畜肉生産、食肉加工・販売・外食  
創立：1967年（昭和42年）2月15日  
所在地：酒田市みずほ（本社）  
代表者：代表取締役 新田嘉七

### 就職したきっかけ

**山本** 十三年前、子供が幼稚園に上がる年に家族と庄内に移住してきたことがきっかけです。子育ては地方でしたいと考えていたので日本全国で社員募集している会社を探した結果、平田牧場に出会い、入社しました。

**池原** 山形大学農学部在学中、将来は「動物と関われる仕事がいい」と考えていました。そこに募集要項が来て「ここなら好きなことを仕事にできる」と思い応募しました。進学・就職では「総合的に農業を学びたい、動物と関われることが好き」という気持ちを大事にしました。

### 仕事で大切にしていること

**山本** 弊社の事業は、養豚、食肉加工、加工肉製造、外食、物販と多岐にわたります。持続可能な取り組みで育てる金華豚や三元豚の魅力がお客様に伝わるよう「簡単に分かりやすく伝える」をモットーに努めています。

**池原** 私は「正確で丁寧な仕事」を徹底して心掛けています。例えば「こういうデータが欲しい」という依頼には、依頼者が求める以上の出来映えで返せるように、一生懸命に取り組むことを大切にしています。

### 意識を変えた上司の言葉

**池原** 大学時代に家畜に触れていたこともあり、養豚の現場で働き始める時も「豚がたくさんいて可愛い」と思っていました。その時に上司から「これから扱う豚は、可愛いけどペットじゃなくて食べ物になっていく動物だから、大変だと思うけど気持ち切り替えてやってくれな」と言われ、気が引き締まったことを今でも覚えています。

また、食事をする際も「いただきます」の意味が深くなり、残さず食べることをより意識するようになりました。



#美味しいお肉を使って

HPはこちらから！



### 池原 彩さん

役職：生産本部 研究・開発室 室長  
 出身：宮城県  
 趣味：車、ゲーム  
 好きな言葉：ありがとう  
 山形大学農学部を卒業後、2000年に入社



### 考え方が変化した出来事

**山本** 生き物が生まれることで会社  
 が成り立ち、社会の大事な役割を担  
 っているということに気づき、それ  
 まで考えたこともなかった世界に触  
 れて、自分の価値観や考え方が変化  
 しました。

屠畜場では、今まで鳴いていた豚  
 がある瞬間から横たわってお肉にな  
 っていく・・・今日子豚が生まれ  
 る一方でお肉になっていく豚もいる  
 そういった場面からも私たちが生き  
 ていることを実感させられました。

### 飼料用米プロジェクトについて

**池原** 平田牧場を創業した新田家  
 では、稲作をしながら、養豚も行って  
 いました。減反政策で空いた田んぼ  
 を活用する形で、創業当時からお米  
 を飼料にする取り組みが行われてい  
 ます。

日本の食料自給率を向上させるだ  
 けでなく、質の高い安心・安全なお  
 肉を生産していることが認められ、  
 飼料用米のバイオニアとして全国か  
 らメディア取材が殺到したこともあ  
 りました。

### 山本 俊介さん

役職：管理本部 副本部長 兼  
 システム部 部長 兼 広報課 課長  
 出身：神奈川県  
 趣味：ロードバイク、カヌー、スキー、  
 狩猟  
 好きな言葉：明るく楽しく元気よく  
 13年前に静岡県から移住し、入社



### 学生のころと比べ成長・変化したこと

**池原** 自分やお金のためだけではなく、  
 人のために仕事をしようにな  
 ったと思います。自分のためだけに  
 やっても良いことはないなって。こ  
 の会社で役に立つには、どうしたら  
 良いかということまで考えて、仕  
 事するようになりました。

**山本** 毎日の食事の摂り方について  
 も考えが変化しました。学生の頃は、  
 お腹がいっぱいになれば良いと考  
 えていましたが、食事は明日の自分  
 を作るという大切な役割があること  
 を学び、私生活でも心掛けるよう  
 になっています。

### 入社して気づいた平田牧場の魅力

**山本** みんな真面目なところだと思  
 います。一人一人が自分の仕事と真  
 摯に向き合い、丁寧な仕事をしてい  
 ると感じます。養豚生産部門から食  
 肉加工部門、加工肉製造部門、そし  
 て実際に商品を販売する部門まで、  
 さちんとバトンを繋いでいるところ  
 が一番の魅力だと思います。



#食肉加工風景

### 庄内地域でハタラク魅力は？

**山本** 県外出身者だからこそ移住す  
 る前と比べて毎日の食事が豊かにな  
 ったことや、地域の人達と同じ方向  
 を向いて仕事ができることなど、庄  
 内で生活する魅力をとっても感じて  
 います。

**池原** お米や豚など食べ物が美味し  
 い上に、海もあれば山もある。さら  
 に歴史や文化を感じられ、レジャー  
 も楽しむことができる。庄内は何一  
 つ不自由なく、豊かであると感じま  
 す。私にとって庄内は、仕事もプラ  
 イベートも充実することができ、  
 素敵なお仕事だと思います。

## Asuka's Voice



3年 関 明日香

生産から販売まで一貫し  
 て行っており、企業として  
 発信や品質の努力を怠らず、  
 人や地域との繋がりを大事  
 にしていることが伝わって  
 きました。

また、地域と密接に関わ  
 っているからこそ、その地  
 域の魅力を見つげながら働  
 けるのは素敵だなと思いま  
 した。



### 会社概要

業種：金融  
 創立：1941年(昭和16年)4月7日  
 所在地：鶴岡市本町1丁目  
 代表者：代表取締役頭取 松田 正彦



### 業務内容

現在は渉外課に所属しています。お客様のもとに訪問し、会話の中から困り事や相談事を聞き出し、具体的な解決策をご提案しています。保険や投資信託などの金融商品に留まらず、法人のお客様であれば販路拡大やIT・DXによる業務効率化等、幅広くご提案を行っています。お客様とコミュニケーションを取りながら信頼関係を築くことが大切な仕事です。

### 就職の理由・きっかけ

最初から金融系に絞って就職活動をしていたわけではなく、合同企業説明会で、庄内銀行の人事採用担当者のお話からとても生き生きしているような雰囲気を感じました。それを機に「どこで働くか」ではなく「自分がどう働きたいか」に重きを置いて就職活動しました。応募した動機は、金融に関することだけでなく、多岐に渡った業務内容に魅力を感じたのがきっかけです。

### 仕事で必要な資格について

銀行では投資信託や資産運用などの商品を扱うため「証券外務員」と保険の資格が必要です。あとはお客様との会話の幅を広げるための自己啓発として、企業の財務分析などの資格を取得する人が多いです。

### 入行して身に付いたスキル

お客様との会話を軸にして仕事することが多いので、コミュニケーション能力、提案力、忍耐力は特に身に付いたと感じます。それに加え、十年目の現在まで、経験と失敗を積み重ねてきたこと、取り扱うサービスの知識量もある程度増えたことなどが、スキル定着に繋がっていると感じます。今後もこれまでの経験をもちに、お客様のニーズを汲み取り、お客様に合ったサービスを提供できるように努めていきたいと思っています。



#食堂

HPはこちらから！



## 佐藤 和さん

東北公益文科大学卒業生  
出身：山形県鶴岡市  
趣味：子どもと遊ぶ  
美味しいものを食べる  
好きな言葉：和顔愛語  
好きな食べ物：せんべい  
世界一好きな野菜はナスです。  
基本的になんでもおいしく食べることが出来ます。  
(レバー以外)



## 日々の目標について

常にお客様に満足していただくことを目標に頑張っています。また、目標に対してどう行動するかというプロセスを重視しています。最近はお個人の成績よりも、チームでお客様へのアプローチの仕方などを評価する体系に変わってきています。銀行もお金を貸す、預けてもらうだけでなく、販路拡大や、事業承継のお手伝いなども行っているのです、その都度チームで考えや知識を共有したり上司に相談したりすることで、仲間同士助け合ってお客様をサポートしていければと思います。

## お客様のために

お客様は私たちを金融のプロとして接してきますが、三年目まではわからないことが多く苦労しました。新人時代は窓口業務を任ざられており、当時は本人確認が厳しくなり始めた頃で「会社から言われていることだから確認しなければいけない」とだけ思い、業務の意味を十分に理解しないまま接客し、お客様に上手く説明できずに、ご納得していただくことがありませんでした。

「決まりだから」ではなく、自分自身も理解した上で説明責任を果たさなければいけないと実感しました。

## 男女共に働きやすい職場

最近ではワークライフバランスの考え方が重要視されていますが、弊社には特に結婚・出産後も家庭と両立しながら仕事がしやすい環境だと思えます。また、女性だけでなく男性の育児取得率も三年連続100%で、取得後も多くの方々がキャリアアップをして活躍しています。

私自身も、子どもが保育園で急に熱を出してしまったことがありましたが、周りの方から「(お子さんの元へ)行ってあげて」と言っていたので、行ってきました。職場には子育てを経験されてきた方がたくさんいますし、子どものために時間を使いたい、理解ある職場だと思えます。

## 学生に向けて

色々なことに果敢に挑戦して、たくさん失敗を経験してほしいと思います。最近では目先の結果を恐れて、挑戦すらしなない人が多いと感じます。社会人になってからも間違えることは必ずあるので、学生時代から色々な経験を積んで、チャレンジすることが大切だと思います。私は経験値をたくさん積んだことで、今の仕事ができると思っています。

## ハタラクとは？

人生の中で、大事な経験ができる場所だと思っています。

銀行ならではの特徴かもしれませんが、仕事で二十代のうちから経営者の方と膝を付き合わせてお話しすることが多くあります。経営努力を重ねてこられた経験豊富な経営者の皆様とお話できることは、自分の糧となり、成長に繋がっていると感じます。



#お仕事風景

## Haruka's Voice

大切な「お金」に関する仕事を通じて、お客様のことを一番に考え、丁寧な説明をするという真摯な姿勢を学びました。また、プライベートと仕事を両立させることができる点も魅力的でした。私も失敗を恐れずにたくさんの方に挑戦していきたいと思っています。



3年 鈴木 遥



#集合写真

# 03

## 社会福祉法人恵泉会 小規模特別養護老人ホーム

# ともえ

### 業務内容

介護職員として、入居者さんの生活を補助しています。食事、排泄、入浴など生活全般をサポートする業務です。介護記録の作成や施設内のイベントの企画なども担当しています。

### 一日のスケジュール

シフト制のため、勤務時間によって一日のスケジュールが変わってきます。早番は起床介助から、遅番は就寝介助からその日の業務をスタートします。どの時間帯に入ってもケース入力と呼ばれる入居者さんの記録は欠かせません。次の担当者に入居者さんの新しい情報を引き継ぎ把握することで、よりよい支援に繋がられるようにしています。

入職して勤務形態に慣れるまでは、体調を整えることに時間がかかりました。そういった時も職員に配慮したスケジュール管理をしてもらえるので、入職から現在まで無理なく仕事できています。

### 志したきっかけ

小さい頃から身内に限らず周りのおじいちゃん、おばあちゃんたちが好きで、将来はお年寄りと関わる仕事に就きたいと思っていました。また同居していた祖母が、毎日大変そうに曾祖母の介護をしており「なんかもっといい方法はないかな」と考えていたこともあり、介護の仕事を志しました。



### 会社概要

業種：介護・保育などの総合福祉  
創立：1980年（昭和55年）3月  
所在地：鶴岡市北茅原町  
代表者：理事長 後藤重好



#集合写真



#取材風景

仕事の中で「昨日よりも今日のほうが知識がついている」と毎日実感できることがやりがいです。私はまだ介護職員としての経験も知識も浅く、毎日が勉強です。新しいことを吸収して、できることが増えると楽しいです。

HPはこちらから！



## 「助ける」から「支える」へ



### 伊藤 琴菜さん

東北公益文科大学卒業生  
出身：山形県鶴岡市  
趣味：ドラマ鑑賞  
休日の過ごし方：音楽を聴く、  
YouTube視聴  
庄内の好きなおとこ：  
美味しい食べ物と自然

## 施設内の行事について

現在は感染予防を徹底した上で、様々な行事を実施しています。入居者さんが安全かつ、楽しめる行事になるよう意識しています。イベントでは、普段は見られない入居者さんの表情を見ることができるので、そういう時は嬉しいなと感じます。



#お仕事風景

介護の仕事に対し学生の時は「入居者さんが生活の中でできないことを常に補助する」というイメージを持っていました。実際働いてみると補助しすぎていけないのだと学ぶ機会が多くありました。例えば、体の一部に麻痺のある方でも、私達が全て補助するのがよいとは限りません。その方の残存能力を奪わないようにするために、「助ける」のではなく、「生活を支える」という意識が非常に重要だと学びました。また介護の現場では、入浴リフトなどの介護機材を使ってサポートすることがあります。入居者さんの中には、機材を使われることに抵抗がある方もいるので、そういう声をかけましたら安心してもらえるか考えて業務にあたっています。

## 学生時代の思い出



#入居者さんを支える

ゼミ、サークル、社会福祉士の勉強に力を入れていました。サークルは、よきこいサークルに一年生から三年生まで所属していました。ゼミ活動では、酒田市の日向地区に行つて地域の方と交流しました。その際に地域の高齢者の方と話した経験が現在の仕事においても活かされていますと感じます。学生のうちに様々な方と関わる経験ができたと感じています。

## 学生に向けて

一生懸命になれるもの・夢中になれるものを見つけて、真剣に取り組む、様々な人とコミュニケーションを取る事が重要だと感じます。介護職として働いていても、凝り固まった考えを持って入居者さんに接すると、うまくコミュニケーションが取れないと感じることがあります。社会人として、柔軟な考え方や行動を取れるようになるためにも、学生のうちから積極的なコミュニケーションを意識して欲しいです。

## ハタラクとは？

私にとってハタラクとは「自分を成長させてくれるもの」です。私はまだ介護職員として経験が浅いので、日々学んだことを実践し、振り返りながら仕事をしています。今後も新たな課題や発見に対して真摯に向き合い、自分自身が成長しながら入居者さんをサポートしていきたいと思っています。

## Ryuei's Voice



3年 小林 龍永

入居者さんのことを一番に考えた行動を心掛ける姿勢から、働いている方のプライドとかっこよさを感じました。私も、自分中心で物事を考えるのではなく、誰かのために行動できる人間になりたいと思いました。どんな取り組みに対して、多様な視点から捉えることで新たな価値観や考え方が生まれると学びました。

# 04

# クリーニングサービス 株式会社



## 会社概要

業種：ビルメンテナンス、施設管理など  
創立：1975年（昭和50年）10月  
所在地：酒田市北新橋1丁目  
代表者：代表取締役 前田英樹



#集合写真

## 就職のきっかけ

**樋坂** 何か人のために貢献できる事に就きたいと考えていた時に、弊社の求人を見つけました。清掃を通じて人との繋がりがや、社会から必要とされているということに感銘を受けたことがきっかけで入社しました。**三浦** 学生時代からイベント企画が好きで、企画の仕事ができる会社を探していました。その時に、弊社のグループ会社である酒田エフエム放送を大学から紹介されました。面接時に両社のトップを兼務している前田社長から、弊社の方が企画職ができると言っていたので今に至ります。

## 地域に貢献する会社

**樋坂** 「社会環境の向上に貢献します」とあるようにビルメンテナンス業務を通じて、地域の環境保全や快適化を目指しています。清掃やごみ収集、自然エネルギーの取り組みに加え、コインランドリーや子育てに関するサービスも展開しています。

## 仕事で気を遣っていること

**樋坂** 弊社は様々な事業を行っており、業務ごとに気を遣っていることも異なりますが、どの業務も接客業という点では共通していると思います。

また、第一印象を大事にしたいと考え、相手に明るい印象を持ってもらうためにも、挨拶やマナーにも気を遣っています。

## コインランドリー業務について

**三浦** コインランドリーの事業も一から企画を練り、建物のデザインや他社との差別化を図るための工夫を考えます。新庄市に作ったランドリーは、おしゃれで居心地の良い空間をコンセプトに、お子さんがいる方も使いやすいように弊社では初のキッズルームも設置しました。

昨年酒田市にオープンしたランドリーには、東北初のペット用品専用ランドリーを設置しました。コロナ禍の自粛生活で、ご家庭でペットを飼われる方が多くなり、大半のランドリーでは扱えないペット用品専用のランドリーを考案しました。他社との差別化、利便性向上を図り、利用者拡大を目指しています。

HPはこちらから！



## 大学生にメッセージ

**樋坂** 今はコロナ禍で人と交流することは難しいかもしれませんが、社会に出るとたくさんの人と出会うので、今のうちから多くの人とのコミュニケーションを大事にしてほしいです。

**三浦** 友達との時間を大切にしてほしいと思います。社会人になり友人と会う機会は減ったものの、今は電話を繋ぎながらゲームをしています。また、アルバイトでの電話対応などを通して最低限のマナーを身につけることができたので、経験してよかったです。

## ハタラクとは？

**樋坂** 成長する場だと思います。いろいろな方との交流や新たな発見・学びがあることで、日々成長させていただけだと感じます。常に感謝の気持ちを忘れず、お客様に満足していただけるよう努めていきたいです。

**三浦** 自分の自信になることだと思います。事務の仕事だけではなく、イベントの企画もするようになったので、入社した時と比べて「今はこんな仕事をしているぞ」と親に自慢するようになりました。

## 樋坂 裕貴さん

役職：ビルメンテナンス 事業部  
衛生管理グループ

出身：山形県酒田市

趣味：トレーニング用自転車を  
漕ぐこと

庄内の好きなおところ：  
自然が豊かで、お米やラーメンも  
美味しいところ



## 仕事のやりがい

**樋坂** 清掃現場では臨機応変な対応と、効率的に作業を進めることが求められます。三、四名のチームで段取りを組み作業します。効率よく計画的に作業を進めることは難しいですが、お客様から「綺麗になった」「ありがとうございます」と感謝の言葉をいただくのと、とてもやりがいを感じます。

## 三浦 涼乃さん

東北公益文科大学卒業生

役職：経営企画部 企画開発グループ

出身：福島県

趣味：ゲーム

庄内の好きなおところ：

気の向くまま、自由に楽しめるところ



**三浦** 私もお客様からの感謝の言葉が一番のやりがいです。特に自分が初めて挑戦した事業がうまくいったり、しかも好評だったと聞いたときは、また次頑張ろうという今後のエネルギーにも繋がります。

また以前、イベントの運営に関わる際に、なんでクリーンサービス（清掃の会社）がイベントをやるの？と疑問を持たれることがありました。が、終わったあとに「クリーンサービスに頼んでよかった」と言われ「よっしゃ！」と思えました。



#お仕事風景



#会社内の様子

## Chio's Voice



1年 張間 千桜

清掃・セキュリティやクリーンエネルギーなど、様々な活動は、一つの建物にグループ会社が集まっているからこそ成り立つと感じました。今回取材させていただいた事業以外の方のお話にも興味が湧きました。

社会人として働いたときに自分の仕事に誇りを持ち、自慢できるように頑張りたいと思います。

# 株式会社 出羽自動車教習所



## 会社概要

業種：自動車教習業、自動車整備業、  
旅館業

創立：1963年（昭和38年）

所在地：酒田市豊里

代表者：代表取締役社長 徳田茂子



#集合写真

## 業務内容

**友野** 自動車の教習指導員として普通免許と準中型免許の教習を行なっています。

**志田** 教習生を送迎しながら、指導員資格の取得に向けて日々勉強をしています。

## 就職したきっかけと道のり

**志田** 以前はデスクワークの仕事をしていましたが、親戚に教習指導員の方がいて身近な職業だったため、応募を決めました。オートマ限定の普通免許しか持っていなかったので、入社後にマニュアル普通免許（オートマ限定解除）、普通自動車二輪免許、中型免許を取得しました。

**友野** 免許を取得した時に、教習を担当してくれた指導員から仕事内容について聞き「自分でもやってみたいな」と興味を持ちました。中型免許の教習車両は「大きいな」と思いますが、もしかたませんが、練習すれば段々と上手になっていくので大丈夫ですよ。

## 苦労したこと 乗り越えるために行ったこと

**友野** 教習指導員は、資格を取得するごとに、担当できる車種が増えます。仕事内容の幅が広がっていき、やりがいの一つでもあります。私が指導員になって最初の教習の時は、

とても緊張しました（笑）。わからないことがあれば、先輩指導員に聞いて助けてもらっています。教習生は、年代、性格など異なるので、その方にあわせて教え方を工夫するよう心掛けています。自分のアドバイスによって教習生ができるようになっていく姿を隣で見るとは感慨深いものです。「先生、ありがとうございます。検定に受かったよ！」と教習生の笑顔を見ると、「頑張って教習してよかったな」と思います。



#お仕事風景

HPはこちらから！



### 友野 亜理沙さん

出身：山形県酒田市  
趣味：水草水槽・料理  
好きな車種：スポーツカー  
庄内の好きなおところ：  
自然と観光地が多い



### 教習生とどう接しているか

**志田** 気持ち良く送迎バスに乗りし  
ていただけるように、明るく接しま  
す。また、教習生へ送迎の時間変更  
などをお願いすることがあります。  
伝え方で印象が変わると思うので、  
「なぜ」「どう協力してほしいか」  
を具体的に伝えし、納得してい  
ただけるように心掛けています。  
**友野** 弊社では、指導員資格を取  
得するまで、教習生の送迎などをし  
ながら教習所の仕組みや教習生との接  
し方などを肌で学んでいきます。資  
格取得前も今も意識していることは、  
教習生と話しやすい距離感をつくる  
ために、常に笑顔で接することです。

### 庄内地域で働く魅力

**友野** 庄内で生まれ育ち、そのま  
ま庄内で就職しました。使う言葉も環  
境も自分に馴染んでいるので、これ  
からも地域と関わり合いながら働い  
ていきたいです。  
**志田** 実家から車で通勤しているの  
で、一人暮らしや満員電車などでス  
トレスを感じることもなく働くことが  
できているのは、自分にとって良い  
環境だと思います。

### 志田 春華さん

出身：山形県酒田市  
趣味：買い物・ジム  
好きな車種：ラパン  
庄内の好きなおところ：  
食べ物が美味しい・運転が  
しやすい



### 仕事についての工夫

**友野** 合宿生と、ご自宅から通われ  
る教習生では、免許取得後に運転す  
る環境が異なるので教え方を変えて  
います。歩行者の立場になって考え  
てもらったり、身近な質問を投げか  
けながら指導をしています。また、  
高齢者の方とは方言で話したり、相  
手の話をよく聞くという姿勢を大切  
にし、教習生に合わせて話し方を工  
夫したりしています。  
**志田** 送迎の運転ではブレーキやウ  
ィンカーのタイミング、踏切では窓  
を開けて確認するなど、送迎の時  
も教習生のお手本になるように安全  
運転を心掛けています。

### 学生時代に挑戦してほしいこと

**志田** 年代・性別・国籍などを問わ  
ず、色々な方と話して、様々な価値  
観に触れることが大事だと思います。  
自分の周りの環境だけで考え方を完  
結させるのではなく、多様性を感じ  
ながら「その考え方採用！」のよう  
に自分自身を豊かにしていった方が  
今後の人生において生きやすいかな  
と思います。



#お仕事風景

### ハタラクとは？

**友野** 弊社には地元の方だけでなく、  
合宿免許などを利用して県外からも  
多くの教習生が来ます。そういった  
方々にも山形や庄内の良いところを  
知ってもらえたら嬉しいと思ってい  
ます。私たちの仕事は、教習生の指  
導ですが、地域の魅力も伝えていけ  
たらいいなとも思っています。  
**志田** 私にとってハタラクとは「楽  
しいこと」そして「自分の得意なこ  
とを活かせるか」だと思っています。  
どんな職業にも当てはまることだと  
思いますが、この二つがあれば、困  
難なことにも自分の成長のために向  
き合っていけると思います。

## Sumiko's Voice

お二人の仕事内容や経歴  
は違いますが、教習生さん  
のことを考えて日々働いて  
いるのを感じました。ま  
た、働く上で自分の気持ち  
を尊重したり得意なことを  
活かしたりすることは私も  
重要だと思ったので、今後  
就職活動に取り組む上で、  
大切にしていきたいです。



3年 三ヶ田 珠美子



#集合写真

### 会社概要

業種：地域新聞・情報誌発行業  
 創立：1981年(昭和56年)12月  
 所在地：酒田市二番町(本社)  
 代表者：代表取締役社長 齋藤 仁



### 業務内容

お客様に広告掲載をご提案し、広告を受注してからはお客様のご要望に沿ってデザインを考え、広告の原稿を作成します。場合によっては、広告に掲載せる商品や建物などの写真撮影も行います。

営業の仕事はお客様のところに足を運ぶ外回りがメインですが、社内でも原稿作成などを行う時間も作らなければいけないので、スケジュール管理がとても重要です。広告の校了日なども頭に入れながら、毎日しっかり計画を立てて仕事をしています。

### 就職の経緯

私は高校まで酒田で過ごし、大学時代は新潟で生活していました。就職活動をしている時は、県外で就職するか地元で就職するか迷っていましたが、最終的に「地元酒田で働きたい」という思いが勝り、Uターンしてきました。大学を卒業してからは、地元の小売業で四年程働いていましたが、以前から興味のあった営業の仕事もやってみたいという思いから、転職して今に至ります。

また、大学時代にクラシックギターを演奏する部活に所属していましたが、大学周辺のお店を回って、演奏会のパンフレットの中に載せる広告を集める経験もしました。それがこの仕事にチャレンジするきっかけになったと思います。

### 営業職と新聞記者職の違い

営業職が「コミュニティしんぶん」や「月刊庄内小僧」に掲載する広告や折込チラシに関する提案・原稿作成・校正などを担当するのに対して、新聞記者職は「コミュニティしんぶん」の記事の取材執筆を担当します。仕事内容は異なりますが「郷土の未来をつくる」という理念のもとに、読者の方が魅力的に感じる紙面を作ることにはどちらの職種も変わりません。会社という一つのチームで協力しながら紙面作りを行うのも、この仕事の楽しさだと感じています。



#取材風景

HPはこちらから！



## 池田 太郎さん

部署：営業部

出身：山形県酒田市

趣味：子どもと遊ぶこと

好きな言葉：なるようになる

大学時代を新潟で過ごし、卒業と同時にUターン。小売業を経験した後、現在の職場へ



## 仕事を通してのやりがい

広告を掲載した後には、反響があったとお客様から喜びの声をいただくことが一番のやりがいです。

例えば、求人広告を掲載して応募がたくさん来たという声や、住宅の完成内覧会の広告を掲載したことで多くの方に来ていただき、住宅の契約まで繋がったという声もありました。

## 営業職の魅力

一般的に営業という仕事は「ノルマがある」など、マイナスイメージを持たれることが多いですが、やってみるととても楽しい仕事だと思っています。仕事で経営者の方々とお会いして様々なお話を聞くことは、その業界の知識を得ることに繋がり、自分自身の糧にもなります。

## 入社後に勉強したこと

お客様と接する上でのマナーや広告のデザインなどを学びました。読者の方の目に留まるような広告原稿の作り方から写真撮影の仕方まで、一通り勉強しました。広告を掲載いただいたお客様から「広告を頼んで良かった」と思ってもらえるよう、広告の「魅せ方」を工夫しています。

## 他部署とのコミュニケーション

一昨年、公益大創立二十周年の特集を掲載した際には、編集部（新聞記者職）が取材をして記事を作成し、営業部は公益大出身者が就職している会社や取引されている会社などから特集に掲載する広告を集めました。こういった特集は編集部との連携が非常に大切になるため、日頃から他部署とのコミュニケーションを密に取りながら仕事をしています。

## 庄内の魅力

庄内の魅力はとにかく食べ物がおいしい事です。日本海で獲れた魚介類やお肉、野菜、果物など、庄内にはたくさんのおいしいものがあります。そして、その食材を使っている飲食店も多いです。特に私はラーメンが好きなので、個性豊かでおいしいラーメン店が数多く並んでいるのも庄内の大きな魅力だと思います。

## 職場環境の良さについて

当社は社員同士の仲が良く、営業部のみならず他部署の人ともお昼によくラーメンなどを食べに行きます。部署の垣根を越えて様々な情報交換もできる風通しの良い会社だと思います。



#お仕事風景

## Momoka's Voice

## ハタラクとは？

私は「人生は死ぬまで勉強」だと思っています。勉強とは机に向かって行う勉強だけでなく、仕事で体験する成功や失敗、会社の上司や同僚、お客様から聞く話、それら全てが勉強です。成功も失敗もどんどん積み重ね、何歳になっても人として成長していくことが私にとっての「ハタラク」ということだと考えています。



2年 柿崎 百花

取材をする前は、営業職にはノルマがあって大変な仕事というイメージを持っていました。池田さんのお話から、幅広い業界の方とコミュニケーションをとれる営業職に魅力を感じました。先入観だけで進路の幅を狭めず、広く検討しようと思えました。



### 会社概要

業種：玉こんにやく、こんにやく、豆腐などの製造  
 創立：1952年（昭和27年）2月15日  
 所在地：鶴岡市宝田  
 代表者：代表取締役社長 伊藤久美



#集合写真

### 長年続く会社経営について

昭和二十七年に父が二十一歳でこんにやく屋を始めました。当時は色々と苦労をしたようですが、諦めずに経営を続けてきた父の努力のおかげで今の会社があります。

創業からしばらくは地産地消型の地元を中心とした経営をしていましたが、私が社長となった平成二十五年頃から売り上げが伸び悩み、地元だけでは経営が立ち行かなくなりました。その時に、山形県以外にも販路を拡大していくことを決断しました。「美味しいものを販売する、うまいものが一番」という想いは変わらず継承し、これからお客様から美味しいと言ってもらえるよう努めていきたいと思えます。

### 社員と会社への思い

私たちの仕事は、社員皆の力があることで、初めて一つの商品を作り上げる仕事ではないからこそ、社員には日々感謝していただき、会社にとって大きな財産だと思っています。

弊社の工場では、毎日商品を全国に出荷しているの、なかなかまとまった休みを取りにくいのが現状です。そういった中でも、社員が自分の時間を大切にして、仕事を頑張ってもらえるような会社を目指しています。

### 努力が反映される会社

社員と関わる際には物事の伝え方に気を付けています。結果だけを見ず、その原因を探るためにしっかりと話を聞いて、前向きな気持ちになってもらえるように努めています。

また、小さいことでも社員の努力が反映される会社を目指しています。そのためには、社員が頑張っているところを見逃さないタイミングが大切です。社員が働くことが楽しいと思ってくれる会社が私の目標です。



#こんにやく作りの様子

HPはこちらから！



**伊藤久美さん**  
 役職：代表取締役社長(3代目)  
 出身：山形県鶴岡市  
 趣味：映画鑑賞、ピアノ  
 好きな言葉：  
 実るほど頭を垂れる稲穂かな

東京の短大を卒業した後、一度旅行店に就職。  
 その後父が創業したまるい食品を引き継ぎ、現在に至る。



### 自慢の玉こんにやく

弊社の「味付け玉こんにやく」は売れ行きが好調な注目商品として、全国の小売店などの販売データを調査した日本経済新聞社の日経POSCセレクトションに選出されました。「1 ロングセラー獲得企業」として紹介されています。

味付け玉こんにやくを販売する会社はたくさんありますが、弊社の商品は昔からの手作りのたれを使用し、たくせのない優しい味が特徴です。

### 新型コロナウイルスの影響

主要商品である味付け玉こんにやくの売り上げが大きく減少しました。コロナ禍においては催事販売が全滅だったことと、嗜好品の商品が売れなかったことが売り上げに影響したようです。特に催事販売はお客様の声を直接聞くことができる唯一の機会だったため大打撃でした。

逆に、おでんや芋煮などのレトルト食品の売り上げが伸びました。コロナ禍になって家で料理を作ったり食べる機会が増えたことにより、手をかけずに簡単に食べられる商品が人気になりました。

### 催事販売について

催事はスーパーのように袋入りの完成品を販売するのではなく、私たちが直接店頭立ち、こんにやくを煮て販売することがメインです。そのため匂いに誘われてくる方や、会話をきっかけに購入する方もいます。直接コミュニケーションを取ることでお客様と繋がりも生まれます。これが、次の商品開発のヒントにもなっています。

### 失敗から生まれたこんにやく

こんにやくがご飯の主役になるような商品を作りたいという思いから「Mydishこんにやくシリーズ」を開発しました。働く女性をターゲットにしたちよつとおしゃれな商品です。

このシリーズの「黒蜜だんご」は実は失敗から生まれました。玉こんにやくを作っていた時、うまく丸い形にならないトロトロの失敗作のこんにやくを捨てずに黒蜜で煮てみたところ、いつものこんにやくとは全く違った柔らかくてお団子のような食感に仕上がりました。それが現在の「黒蜜だんご」の誕生に繋がりました。

### 社長の就活の話

学生時代は客室乗務員に憧れていたのですが、父に反対されたため「少しでも海外との繋がりのある旅行代理店で働きたい」と思いました。私は、高校時代に一年留学していた関係から、募集年齢から外れており、受験資格がありませんでした。でも、どうしても入社したいという思いが強かったため、希望旅行代理店の人事課に直接談判して受験資格も得て、合格しました。何もしないで諦めることはしたくないという思いは、今も昔も同じです。



#自慢の商品

### 学生時代にやっておくべきこと

やってみようと思ったことは何でも挑戦すべきだと思います。難しいことに立ち向かって、たとえ失敗してもその経験は決して無駄にはならず、大きな財産になるはずです。

### ハタラクとは？

私にとって商品はいわば子供のような存在です。私たちの商品が全国の見知らぬ土地に広がって、お客様の美味しいという声が届いた時、胸が熱くなります。お客様に喜んで頂くことが、私にとってのやりがいであり、ハタラクです。

## Masumi's Voice



2年 佐藤 真純

山形県の郷土料理である味付け玉こんにやくの売り上げが日本一の会社ということを知りました。こんなにも多くの人に愛される食品さんの商品が愛されるのは、創業当初から変わらない美味しさを保ち続けるだけでなく、従業員やお客様など人を大切にする社長の努力があつてこそだと感じました。



### 会社概要

業種：農業資材の営業、販売など  
 設立：1968年(昭和43年)12月1日  
 所在地：三川町大字横山字大正  
 代表者：代表取締役 石田 伸



#集合写真

### 業務内容

主にパイプハウスとそれに関わる農業資材を販売する営業の仕事をしています。商品の設計、見積り、商品の提案、受注までの一連の流れを担当しています。取引をするお客様は農協関係を中心に、個人の農家さんとも取引させていただいています。

### 仕事のやりがい

商品が実際に形になった時はやりがいを感じます。例えば、パイプハウスを建てる時、お客様の希望をもとに、綿密な打ち合わせを繰り返し、形にしていきます。実際に完成した物を見ると達成感が湧きます。お客様から感謝されたときは、お客様の役に立てたことに喜びを感じます。

### 入社後の苦労と乗り越え方

営業部に配属された当初は、CADというソフトを使い、設計や製図をして、建物を作る仕事をしていました。これまで、設計をしたこともなければシステムに触ったことすらなかったため、上司やお客様、職人さん達にとにかく聞いて、一つずつ覚えられました。当時は「何でも最初は失敗するのが当たり前。立ち止まらずに次に進もう！」という姿勢で学びました。そのおかげで今ではできることも増えました。



#工場内の様子

### モチベーションの保ち方

何かあっても一旦切り替えて仕事をすることを意識しています。そして、上手くいったときのことを思い出して、良い仕事ができるイメージをしながら働いています。

HPはこちらから！



## 佐藤 隆裕さん

所属：営業一部 第一課 リーダー  
出身：山形県寒河江市  
趣味：一人旅  
庄内の良いところ：  
お酒、ご飯が美味しいところ  
好きな言葉：一期一会



## 気づき「コンテスト」について

日常の小さい「気づき」を大切に  
して、気づいたことから改善を提案  
し、正確で効率的な仕事をしてい  
こうという弊社独自の取り組みです。  
例えば、縫製工場内の様々な物の  
置き場を変更したことや、発注書に  
商品を識別するコードを入力できる  
よう改善したこと、作業の効率ア  
ップに繋がったこともあります。こ  
れらのちよっとした気づきで仕事の  
やりやすさに差が出ると感じます。

## 特徴的なイベント

弊社では月に一度、早朝勉強会を  
行っています。勉強会を通じて会社  
の方向性が明確になり、働きやすく  
なっていると感じます。また、課長  
職以上になった際、両親を食事に誘  
って、感謝の言葉を伝えると会社か  
ら補助があります。

## 雪国仕様の商品

パイプハウスの仕様が雪国とそう  
でない地域で違います。雪国で使用  
するハウスは、パイプが太いのが特  
徴です。細いパイプを使う場合もあ  
りますが、その時は雪の重みで上か  
ら潰されないように、中心に支柱を  
立て、中を補強します。パイプハウ  
スが雪に潰されないようにするため  
には除雪が一番です。そのため、ハ  
ウスの脇から水が出るようにして雪  
を溶かす仕組みもあります。

## 学生へのメッセージ

勉強ももちろん大切ですが、若い  
うちに色々な人と関わって、コミュ  
ニケーションを取ることが大切だと  
思います。友人などの同世代だけで  
なく、様々な人と関われるイベント  
に参加するなど、学生のうちに色々  
な事に挑戦し、経験することは将来  
に役立つと思います。そういった機  
会があれば積極的にチャレンジして  
みることをおすすめします。

## ハタラクとは？

お客様のためになる商品を提供す  
ることです。会社が儲かることだけ  
を考えれば、当然高い物を売れば良  
いですが、それではお客様のために  
なりません。また、お客様が欲しい  
ものと実際に役に立つものは、全く  
違うことがあります。その点を意識  
して、お客様のためになる商品を開  
発できるように心掛けています。こ  
れまでの経験談や具体的な例を挙げ  
、お客様に納得して選んでいただけ  
るような提案をするようにしています。  
また、私の仕事は食の下支えをす  
ることです。農業において何を育て  
るにしても、まずはハウスで育てた  
ものを大きくして出荷という流れで  
市場に流通していきます。私の仕事  
は、その最初のスタート地点となる  
ところを支える大切な仕事だと思い  
、働いています。



#お客様に寄り添った商品

## Masumi's Voice

お客様の声と自身の経  
験を大切にしながら、こ  
だわりを持って農業を支  
えていらっしやること  
が伝わってきました。  
また、社内で考えや目  
標を共有して、同じ方向  
を向いて仕事ができる環  
境は、仕事のやる気や自  
信に繋げることができて  
素敵だと思いました。



2年 佐藤 真純



#お仕事風景

# ツアーに参加しました!

庄内地区商工会広域連携協議会様にご協力いただき庄内の優良企業を見学するツアーに参加しました

## 遊佐町総合交流促進施設(株)

### 鳥海温泉遊楽里

#### 企業説明

地元の食材を使った料理を  
楽しめるレストランがあり、  
鳥海山や日本海を眺めなが  
らくくつろげる宿泊施設。

併設する施設内のホールや  
宴会場は、パーティーや合  
宿、会議、各種イベントなど  
にも活用されている。大浴場  
「鳥海温泉の湯」は、宿泊客の  
みならず、地元内外の日帰り  
客からも愛されている。



# レストランからの風景

#### —コロナウイルスの影響と 施設の設備

コロナ感染症対策として、  
レストラン利用にも制限を設  
けて運営し、十分なスペース  
を確保しながらお客様をご案  
内しています。各施設ではお  
客様が快適に過ごせるよう  
に、清掃や消毒を徹底的にし  
ています。



# エントランスにて

部屋は和室が多いですが、  
近年はお客様のニーズに合わ  
せて、客室の一部を洋室に改  
装しています。設備が同じ洋

宿泊施設の六階や七階から  
は日本海を一望でき、夕日を見  
ながらの食事がとても人気  
です。

室でも、カーペットや部屋のデ  
ザインを変えて違う印象にす  
るなどの工夫をしています。

#### —大浴場について

大浴場「鳥海温泉の湯」は茶  
褐色の塩化物泉で、優れた保湿  
成分を含み、アトピーにも効き  
ます。宿泊するお客様だけにな  
く、一般のお客様もご利用いた  
できます。



# 清掃中の和室を見学



# 鳥海温泉の湯

## 会社概要

業種：食品小売業及び宿泊施設  
本社創業：1996年(平成8年)  
遊楽里創立：1998年(平成10年)  
代表：代表取締役 池田与四也  
所在地：遊佐町菅里(本社)  
遊佐町吹浦(遊楽里)



## 参加した学生のコメント

お客様のニーズに合わせて食事を提供したり部  
屋を改装したりしていることを知り、宿泊施設の  
対応や運営の工夫を学びました。

宿泊するお客様の多くは、海が見える部屋を  
好む傾向があることから、施設を設計する段  
階から客室を海側に作るなど、始めからお客  
様の事を考えて設計されていたのだと感じました。



# 庄内地域 企業見学バス

## 株式会社メカニック

### 企業説明

水処理施設・農業水利施設・廃棄物処理施設・再生可能エネルギーのプラント設計・製作・施工・メンテナンスなどを行う設備建設企業。

魅力的な地域農業の発展に向けて「営農型太陽光発電ソーラーシェアリング」を令和三年から開始し、持続可能な社会の実現を目指している。



### 企業展開の考え方

新しい事業を常に探求して展開していくことが、会社の発展に繋がると思っています。たとえ挑戦して失敗したとしても、見つけた課題や問題点を次の事業に活かせると考えています。



#メイン工場を見学

大型の製品は長年使用するため、小さなミスも起こさないように、しっかりと打ち合わせをすることを大切にしています。また、メイン工場と協力会社さんと共に、様々な製品を作ってお客様に提供しています。

### ソーラーシェアリングを

#### 活用した取り組み



#水田のソーラーパネル

水田の上にソーラーパネルを設置し、稲作を行っています。パネルの下に光が届くように、大きいパネルではなく、あえて小さいパネルを並べて設置しています。これらは、年間約十六世帯分の電気を生み出しています。

現在は山形大学農学部と連携して、ソーラーパネルが作物に与える影響について研究中です。

田植えや稲刈りは、従業員や小学校のイベントとしても開催します。



#えるぼし認定

## 会社概要

業種：設備建設業

創立：1987年(昭和62年)3月

代表：代表取締役 佐藤 優

所在地：酒田市砂越



## 参加した学生のコメント



製造業は開発・製造を行うだけだと思っていましたが、再生可能エネルギーを作り出して利益に繋がっていることが印象に残りました。また、新しい事業を行うことで会社の企業価値を高めていることに興味を持ちました。

クリーンアップや森林関係のボランティア、小学生を対象とした地域のイベントにも参加していて、地域に根差した会社であることを感じました。



# ありがとうございました!!



## 安藤組グループ

## 株式会社安藤組

### 企業説明

生コンクリートの製造・販売、砂利の採取・碎石製造販売、風力発電事業などを行う会社。

安藤組グループは七つの会社で構成されており、生産・販売・運輸・建設・整備を一貫して行えることが強み。限りある自然と調和するために地域清掃活動や産業廃棄物処理など、SDGsにも力を入れている。



### 企業の理念・考え

建設業の目的は安心・安全の提供だと考えています。しかし、このような生活の豊かさを求める反面、地球環境に負荷をかけていることも事実です。私達は自然環境への負荷を軽減し、自然と共生していくことをポイントに企業活動を展開しています。



# 企業説明を聞く

日本にはもったいない精神や付喪神のように、物を長く使用する考えが歴史・文化にあるため、日本人の根幹の考えはSDGsではないかと考えています。



# ヘルメットをかぶって見学



# 人の背丈より高い砂利の山

### 砂利・コンクリートについて

砂利や川砂は、主に最上川と立谷沢川から採取しています。また、コンクリート塊やアスファルト塊など、砕いて公共工事にも利用しています。その際は、環境に負荷をかけない優しいものになるように努力しています。



# 従業員の方と記念撮影

## 会社概要

業種：生コンクリート製造販売業  
砂利採取・碎石製造販売業  
風力発電事業  
創立：1946年(昭和21年)7月  
代表：代表取締役 安藤政則  
所在地：庄内町提興屋



## 参加した学生のコメント



ヘルメットには、いざというときに備えて従業員の名前と血液型が書かれていることに驚きました。従業員の安全や万が一に備えているのだと思いました。

会社独自の表彰制度があることを知り、「貰いたい」「貰って嬉しい」という思いは、仕事のモチベーションに繋がるだろうなと感じました。



# ご協力いただいた皆様



## 株式会社ウエノ

### 三川工場

#### 企業説明

電子機器の誤作動の原因となるノイズを除く、ノイズフィルタークォイル部品を製造する会社。

企業オリジナルである「ウエノコイル」を製造。

平成十六年度には、トロイダル(ドーナツ)型コイルの生産高が日本一になった。また、世界で初めてコイル自動巻線機を開発した。



#ウエノコイル

#### 「ウエノコイル」とは

薄いリボン状の平角銅線を螺旋状に巻いているのが特徴。ウエノコイルの自動巻線機は、銅線の手巻きやトロイダルコイルの自動巻線機よりも速く巻き上がります。

#### 「ロボットの活用と人材育成

三川工場での製造はすべてロボットで行っています。ロボットは、正月の五日間以外の二十四時間稼働しており、点検も毎日行っています。

また、劣化・故障したロボットの部品の交換や修理をなるべく従業員が行えるように、指導やオンデマンドのセミナーなどでスキルアップをしています。

#### 「製品の検査方法について

毎月約四十〜五十万個程の製品に傷がないかなどの外観検査を行っています。これら全てを目視で検査するため、スキルや経験がないと難しく、人材育成にも時間がかかります。

そこで、今年に入ってから、ヒューマンエラーを防止するために、カメラとAIを使った良否判定も行なっています。数年後には、外観検査も完全自動になっているかもしれません。



#工場見学



#銅線



#トロイダルコイル

## 会社概要

業種：電子部品製造業

創立：1982年(昭和57年)1月

代表：代表取締役社長 上野隆一

所在地：鶴岡市三和(本社)

三川町大字猪子(三川工場)



## 参加した学生のコメント



専門的な知識や用語は難しかったです、コイルの種類によって銅線の巻き方をかえることで需要に答えているのだと学びました。また、作業用ロボットや専門機器を間近で観察できて、作業方法等にも興味を持ちました。

一つの分野に特化して効率化や種類を広げていくことで、会社を大きくしていく企業もあるのだと学びました。



# ハタラクカタチのカタチ



サークル紹介！  
新メンバー募集してます！



春の日和山公園  
北前船の模型と👏



ーミーティングー  
取材したい企業を探したり  
質問を考えたりしています

取材する企業が決まったら  
その都度打ち合わせをします



ー取材の様子ー



準備万端です

ー取材当日ー  
最終確認をして出発！



ー取材後ー  
お世話になった  
企業の方に  
お礼状を送ります



ー記事・冊子作成ー  
誌面のレイアウトや  
取材した企業の記事を  
作成します

# あしがき

ハタラクカタチ第4号をご覧くださいありがとうございます。

今回も昨年に引き続き、社長・社員インタビューと庄内地域企業見学バスツアーについて掲載いたしました。

取材を通して、目標を掲げ、やりがいを持ち働いている方々の姿に憧れを抱きました。自らの働き方を熱く語る姿からは、自分の将来について考えるきっかけをいただきました。

将来の目標が明確になっていないからといって不安になるのではなく、小さなことからやりがいを見出し取り組むことが着実に成長する近道であり、将来のビジョンを描くことにも繋がるのだと感じました。

今後の学生生活では、何事にも真摯に向き合い、失敗を恐れず挑戦していきたいと思います。そして私たちも目標を持ち続けられる社会人になりたいです。

取材にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

4年 池田詩穂  
3年 小林龍永 伊藤美羽 佐々木美里 鈴木遙  
関明日香 橘愛海 長谷川琴音 三ヶ田珠美子  
2年 小野寺緋彩 柿崎百花 佐藤真純  
1年 石澤日和 張間千桜

# ＼おすすめサイト／

## ショウナイズカン

山形庄内の暮らしと仕事に出会う。就職、転職、Uターンを支援するWEBサイト！



## BIG JOB庄内

庄内の求人情報、庄内地域の企業情報を紹介しています。



## 山形県就職情報サイト

山形県内の企業や求人情報が満載。先輩のインタビュー記事も掲載！



## つるおか仕事ナビ

「鶴岡ではたらく」をサポート。就活に役立つ企業からの情報が満載！



## ヤマガタ仕事ラボ

「山形と関わるためのアクション」を起こすきっかけを提供するWEBサイト！



## 酒田市UIターン人材バンク

あなたの「酒田で働きたい！」を支援します。



## いいね！庄内の企業

庄内地域の素晴らしい企業を知ってもらうためにSNSで発信しています！



## 働いてよし&暮らしてよし むらやまの企業

学生の視点から村山地域の企業がもつ魅力をSNSで情報発信しています！



## もがみ仕事の魅力ガイド

最上地域の経営者とそこで働く若者にインタビューしたガイドです！



## 技あり米沢

山形県米沢市のものづくり企業サイト。皆様の熱い想いを叶えるサイト！





## ハタラクカタチとは

東北公益文科大学地域共創センターでは、2019年度より大学生の視点から庄内地域の企業研究を行い、その上で若者にとって魅力のある職場の取材を実施、収集した情報を若者向けにわかりやすく発信する「ハタラクカタチ」プロジェクトに取り組んでいます。

今年度は14名の学生がプロジェクトメンバーとなり、庄内地域で働く社長様や社員の方々へのインタビューを行いました。できるだけ「ワーク」と「ライフ」の両方の視点から先輩たちの「ハタラクカタチ」を探求したい、その上で、庄内で働くこと、生活することの魅力を発信したいというねらいで本冊子を作成しました。

趣旨に賛同をして下さいました企業様のあたたかいご協力により本冊子が完成しました。誠にありがとうございました。



過去のVol.はこちらから！



Vol.1



Vol.2



Vol.3

◎制作・編集

東北公益文科大学 ハタラクカタチプロジェクト

◎発行

令和5年3月 東北公益文科大学 地域共創センター

〒998-8580

山形県酒田市飯森山3丁目5番地の1

電話：0234-41-1115

FAX：0234-31-2082

Email：kyoso@koeki-u.ac.jp

この冊子は令和4年度公益のふるさとづくり活動補助金(庄内開発協議会)の支援を受けて作成しました。

公益大 ハタラクカタチ Vol.4 |

